

# 会 議 録

令和 6 年 1 1 月 1 1 日 (月)	施設長	相談員	医務	フロア長	作成者
令和 6 年度 第 4 回 むらかみの郷運営推進会議					

出席職員	<p>村上地域包括支援センター山田センター長、八千代市介護相談員清水氏 松原施設長 鈴木</p>
松原施設長、鈴木	<p>事前に八千代市介護相談員中山、弓削田民生委員、村上中央商店街濱住氏欠席の連絡あり。事前資料を確認していただき概ね適切な運営をしている評価を頂く。</p> <p>○運営報告（別紙添付） 利用者概要、待機者、事故発生状況、今後の予定、その他の報告。</p>
清水	<p>○運営報告について質疑応答、ご意見 施設内巡回させていただきましたが、きれいに整頓されていて館内も清掃が行き届いていると感じました。入居者から楽しく安全に過ごしている様子を入居者から直接聞けて良かったです。</p>
松原	<p>薬剤管理の事故の報告がありましたが、実際にはどのような事故でしょうか。 薬の取り違い等事故ではなく落薬事故が主になっている。薬に関する事故は生命にかかわる可能性があるため、落薬も施設としては薬剤管理事故として計上しているため数が増えている現状です。</p>
山田 松原	<p>家族の面会方法はどのようにしていますか。 面会は地域交流スペースで行っていただき原則居室への立ち入りはまだ開始していません。将来的に居室面会は再開したいと考えています。また、体力低下により車椅子乗車できない入居者などは臨機応変に居室面会を行うなどの対応もしています。</p>
山田	<p>○地域交流スペース活用状況（別紙添付） 感染予防対策、地域交流スペースや地域貢献の報告。</p>
松原施設長	<p>○地域交流スペース等について質疑応答、ご意見 近隣地域の活動としては 10 月 27 日にオレンジハウスで行った設立 15 周年記念会で世代間交流がしっかり行われていました。当日は選挙投票日で隣接の学校に来苑者が多くにぎやかになっていました。また歩行のスタンプラリーが阿蘇地域、村上地域、勝田台地域まで徐々に波及しているのを感じています。 当施設としても地域委密着型施設として、地域貢献に関しては随時対応をしていきたいと思っています。</p>

○その他質疑応答、ご意見

特になし

運営推進会議参加者より概ね適切な運営をしている評価を頂く。

次回 令和6年度第5回 むらかみの郷運営推進会議

令和7年1月13日（月祝）13：30～

以上

2019/02/01 改訂

# 運営推進会議 運営報告

社会福祉法人 清明会  
特別養護老人ホーム むらかみの郷  
(令和6年11月11日)



## 利用者概要（令和6年9月30日現在） 【定員】 29名

### （在籍数）

男性 4名 女性 21名 合計 25名

### （入退所）

退所 4名 入所 1名（令和6年8月～令和6年9月）

### （平均介護度）

男性 4.4 女性 4.5 全体平均 4.5

### （平均年齢）

男性 75.69歳 女性 89.05歳 全体平均 86.8歳

## 入所申し込み状況（令和6年9月30日現在）

**（待機者） 33名**

**（平均介護度） 4.1**

**（平均年齢） 78.2歳**

## 稼働状況（令和6年9月30日現在）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
稼働率	98.5%	94.4%	93.8%	86.5%	81.2%	84.3%							89.8%

## 事故発生状況（令和6年9月30日現在）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒等	3	0	0	0	0	0							3
外傷	1	0	1	3	0	0							5
薬剤管理	2	1	3	0	2	3							11
その他	3	1	0	1	2	1							8



季節の食べ物を味わう会① 🍉



敬老会（長寿表彰）



敬老会（ボランティア来苑）



敬老会（松花堂弁当 🍱）

## 施設内行事について

- ・ 9月16日に敬老会を開催しました。ご家族の招待こそ叶いませんでしたが、外部ボランティアをお招きしコンパクトながらもむらかみの郷らしい和気あいあいとした雰囲気の中、盛況のうち終了しました。
- ・ 9月23日に秋祭りの開催を予定しています。開催形態ですが、今回までは施設行事におけるご家族の招待を見送る形となりました。今後も居室面会の実現と併せて検討して参ります。



## 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ等対策について

令和6年5月に入居者3名、職員2名の新型コロナウイルス感染症陽性者が発生しましたが、以降発生しておりません。

### (ワクチン接種)

施設入居者及び職員に対して、インフルエンザワクチン接種の積極的な接種を実施しています。一方で新型コロナウイルス感染症ワクチン接種については、感染対策上の必要性に加え、経済的・社会的合理性や持続可能性の観点も考慮し「ご本人及びご家族の判断にお任せする」事としました。

### (制限緩和への道筋)

- (1) 地域交流～外部ボランティアの受け入れや地域行事の参加を推進します。
- (2) 居室面会～市中感染状況を勘案の上、慎重に検討して参ります。

## 今後の課題

### 1. 事業運営の更なる安定化

- 介護職員不足が顕著化した為、継続して対策を講じています。
- 稼働率低下が続いている為、退所後のスムーズな新規入居者の受入体制の構築を推進します。

### 2. 気軽に地域住民が立ち寄れる場所の提供に繋がる地域交流スペースの活用方法の検討。

(ボランティア主体のカフェや「話し場」の運営)

- 地域交流スペースの解放が決定次第、立案・検討して参ります。

### 3. 自然災害や感染症への備えについて。

- 事業継続計画（BCP）の見直し完了。備蓄品の積み増しが課題。

今後とも、ご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。